令和４年度　学校関係者評価委員会評価

・評価者　・近隣小学校校長先生１名・長生学園理事１名
　　・保護者会会長１名・姉妹園園長２名

・5 月 25 日　第 1 回学校関係者評価委員会
・6 月 10 日　第 2 回学校関係者評価委員会（公開保育）
・10 月 27 日　第 3 回学校関係者評価委員会（公開保育）
・3 月 13 日　第 4 回学校関係者評価委員会（1 年間の振り返りと評価まとめ）

	評価（本園の行った保育活動についてご意見、ご感想）
近隣小学校 校長先生	・0 歳児から 5 歳児までの成長過程で 1 人遊びから集団になっていく過程が色々工夫されていた。ステップを踏みながら成長していくところが振り返りをみてよくわかった。 ・小学校へとつながる活動がたくさんあった。 ・異年齢の活動で年長組が小さい子を面倒見ることで自己肯定感にも繋がるので良い活動だと思う。 ・小学校との交流活動を行い、1 年生の活動を見てもらうことができて年長組にとっても小学生にとっても、いい経験となり良かった。 ・安全安心にというばかりではなく、子どもが子ども同士で解決するという経験が生きていく力になる。失敗させたくなくてつい大人が介入しすぎることがあるが、子ども同士で解決する力を担任がつけさせようと指導しているところが良かった。
保護者会 会長	・昨年よりも自然との関りのある活動が増えたところが良かった。 ・異年齢の交流という点では子どもたちも自分たちも成長するためには大切な関りであり経験になった。これからも続けていってほしい。
長生学園 理事	・毎回、資料に詳しくまとめてあって素晴らしいと思う。 ・これからも子どもたちのために頑張っていってほしい。
姉妹園園長 2 名	・年少の保育参観をした時に 2 回目で子どもたちの関りがすごく成長しているところを見ることができた。 ・年長組の「お互いの気持ちに折り合いをつける」ということが年長ならではの解決の力であり素晴らしいと思った。 ・異年齢の活動を 1 年を通して計画的にやっていることが素晴らしい。 ・アクシデントからの経験が大切になってくるが指導の仕方が良い。次に生かしていけるように工夫されていた。 ・先生たちが保育を楽しんでいるところが良かった。

以上のような評価をいただきました。

○ 職員間で来年度に向けて、さらに質の高い保育を目指し一人ひとりが目標を新たに立て直して参りたいと思います。